



春アカ新聞

2022年 10月号

◆ 今月のご挨拶 ◆

10月に入り、季節はもう秋です。涼しさも、少しずつではありますが感じられるようになりました。気温の変化が激しい時期なので、体調管理には十分に気を付けましょう。

◆ 生徒面談 ◆

10月10日（月）から生徒面談を実施いたします。夏休み終了直後にも行いましたが、今回は「2学期から冬休みにかけての目標」についての話が中心となります。話の内容は保護者面談の場で保護者の方とも共有させていただきます。

◆ 保護者面談 ◆

既にご案内をお配りしておりますが、10月24日（月）から保護者面談を実施いたします。今回の保護者面談の趣旨は、直近の学校での定期テストや模試の結果、学校での学習状況、そして塾での学習状況を踏まえた、今後の学習と冬期講習での学習についてです。また、中学3年生は高校入試に向けての具体的なプランのお話もいたします。その他、日頃の学習についての心配事を解決する場にもさせていただきます。お忙しい折とは存じますが、お時間を賜れますようお願いいたします。

◆ 英検 ESG 祭り ◆

11月19日（土）と11月20日（日）に、小5・小6生対象の「英検 ESG 祭り」を開催します。

これは荷骨以後検定協会が主催するイベントで、小学校の英語の授業の到達度が現在どれくらいかを測定するためのテストです。

英語により興味を持ち、英語をこれからも楽しく学習できるようになってもらいたいので、塾生の方は必ずご参加ください。また、塾外生の方の参加も可能ですので、学校の友達やお知り合いの方にもご紹介いただければと思います。参加費用は「無料」です。

詳しくは、公式HP内の以下のページをご覧ください。（「春日部アカデミー ESG」で検索）

<http://www.k-acdm.com/esg.html>

◆ 北辰模試 ◆

中3生対象に、毎月行われる北辰テストに向けた「北辰模試」を日曜日に行っています。テスト本番に向けた直前リハーサルとして大変効果的です。塾外生の方も受験可能ですので、北辰テストに関心のある方にぜひご紹介ください。





【今週のテーマ：子どもに期待を伝える】

子どもに過剰な期待を抱くことは避けなければなりません、全く期待をかけないというのも、子どもの成長を阻害してしまいます。過大評価も過小評価も、子どもにとっては迷惑な話なのです。

しかし、そうは言っても、子どもに期待してしまうのは親の性です。親としてついつい過大に評価をしてしまいがちになりますし、その裏返しとして過小に評価してしまう場合もあるのです。それは、避けては通れないことなのですが、それでも、過大評価にも過小評価にも陥らないで期待をかけられるとすれば、どうすればよいのでしょうか。難しい問題ですが、子どもの行動に注目して、その行動を評価していくことではないでしょうか。

お父さん：最近、頑張ってるな！

A君：え～。そうでもないよ。

お父さん：去年だったら、部活だ文化祭だと言って、全然勉強に手が付けられていなかったら。今年、自分なりに勉強を計画的に進めているように見えるけど。

A君：そうかな？まあ、受験生だからかな。

お父さん：そうか。受験生だからか。受検の意識が出てきたんだね。それにしても、A君が、一年間で成長したってことだよ。

お父さんは、ちょっと自慢だな。こんな息子を持って。

A君：何言ってるんだよ。お父さん、ちょっと疲れてるんじゃないの？急に子どもにお世辞を言ったりして。

お父さん：そんなことはないよ。お父さんは、感じたまま言っただけだよ。

A君：そう。ありがと。

このお父さんは、評価軸をしっかり伝えています。「勉強を計画的に進めている」ということが、評価に値することだと伝えていますし、去年と違った息子の行動を嬉しく思うと気持ちも伝えています。こういう表現が、子どもに期待を感じさせるのです。行動の承認や成長の承認をしっかりすることが、子どもに期待を寄せる表現になります。ぜひ、こういう表現を時には使って、子どもに期待を伝えてください。

『子どもに期待を伝える』





【今週のテーマ：音読のすすめ】

今回は、これをお読みの皆さんにお勧めしたい勉強法を紹介します。

その勉強法とは音読、つまり「声に出して読むこと」です。

当塾でも普段から、計単 Do-JO の時間の中で英語の、主に教科書本文の音読指導をしています。

しかし、ここでいう音読はそれにとどまりません。

他の教科でも、教科書や、問題集や参考書の重要事項が書かれている部分を、最低一回は声に出して読むことをぜひお勧めしたいと思います。

声に出して読むと、声を出さず目だけで追って読む（つまり「黙読」）だけでは「よく分からない」と感じたことも、内容が整理されてスムーズに頭の中に入っていくようになります。また、「忘れにくくなる」という効果もあります。

脳科学の専門家ではないので詳しいメカニズムは分からないのですが、同じようなことを言っている同業の方も多く、私自身の体験からもこれは事実として断言してよいと思います。

たとえば、国語の読解問題で最初はいまいち分かりづらい文章でも、声に出して読むことで内容がスッと入ってくる、ということもあります。

また、理科や社会で覚えづらい言葉が出てきた時、何度か声に出して読んでおくと時間が経ってもほぼ覚えられています。日常生活でも、初めて会った人の名前などはそうですね。

当塾の生徒でも、このやり方を素直に実践して学力を身につけ成績をどんどん上げた子がいます。

小5の終わりに入塾してくれたこの生徒は、最初、国語の文章を読むのが本当に苦手何度もつかえながら読んでいました。そして、問題の解答も（表現は良くないですが）的外れなものが多く・・・

という状態だったので、毎回の授業で文章を必ず音読させていくことにしました。

すると、最初はぎこちなかった音読が少しずつスラスラと読めるようになってきて、一年経った頃には標準レベルの読解問題は「どんな問題でも正答率がほぼ 100%」というところまで伸びてきました。たった1年間で、こちらが驚くほどの大躍進です。

この子はその後、中学生になっても成績は上位をキープし、先日学校で行われた実力テストでは、社会で学年一位を取りました！

この大躍進の支えになったのは、もちろん本人の努力や「素直に取り組む」という姿勢が大きいと思いますが、「音読」も大きな原動力になったと思います。

あとは、出来るようになってきたという本人の自信と、それを維持したいという意地もきっとあったでしょう。

もしかしたら、性格的に「音読はちょっと・・・」とってしまう方もおられるかもしれませんが、最初は小さな声でいいので、ぜひ今日から日々の学習に「音読」を取り入れてみてください。





今月の MVP

毎月、頑張りが特に目立った生徒を「MVP」として表彰します。今月の MVP は、

中3のK. Y. さん です！

中3の夏休み直前に入塾してくれた K.Y.さん。入塾後は「素直に・丁寧に・真剣に」をひたすら実践し、勉強への取り組みが大きく改善しました。学力も、「誰の目にも分かる」と講師に言わせるほど目に見えて成長しています。自信を持ってこれからも勉強に励んでもらいたいです。

いつもブログをお読みいただき、ありがとうございます。先月のブログをまとめましたので、読んでいない記事がありましたらぜひお読みください。

- ・ (9/9 掲載) 子どもに「勉強しなさい」というなら・・・ <https://k-acdm.jp/entry/20220909>
- ・ (9/14 掲載) 苦手克服法【ルールは〇〇で言えるようにしよう】 <https://k-acdm.jp/entry/20220914>
- ・ (9/23 掲載) プロに学ぶ <https://k-acdm.jp/entry/20220923>

[公式ブログ (春日部アカデミー通信) QR コード] →



- | | |
|------------------------|-----------------------------|
| ・ 9/3 (土) ~ | 北入対策講座 (中3生対象) |
| ・ 9/5 (月) ~ | 2学期中間テスト対策 (スプリント) |
| ・ 9/18 (日)・9/25 (日) | 北辰模試 (中3生対象) |
| ・ 9/24 (土)・9/25 (日) | 2学期中間テスト対策勉強会 (大増・豊春・豊野・東中) |
| ・ 10/1 (土)・10/2 (日) | 2学期中間テスト対策勉強会 (大沼・春日部中) |
| ・ 10/9 (日) | 第2回英語検定 |
| ・ 10/13 (木) ~10/18 (火) | 通常授業休講日 (回数の調整のため) |
| ・ 10/23 (日)・10/30 (日) | 北辰模試 (中3生対象) |
| ・ 10/29 (土)・10/30 (日) | 2学期期末テスト対策勉強会 (中3生) |

